

平成25年6月5日

テーマ「アベノミクス」

国際人をめざす会 渡辺昭二先生のお話を聞いて

5月27日、滝野川六七会では 渡辺昭二先生を招いて「アベノミクス」についてお話をして頂きました。

前首相の衆議院解散、総選挙表明頃から市場は「安倍氏」勝利を見込み、円安、株高が早くもスタートし、安倍氏の首相就任後 アベノミクス「三本の矢」戦略を提言

- 1 大胆な金融政策
- 2 機動的な財政政策
- 3 民間投資を喚起する成長戦略

を提言し、インフレ目標の設定を要請し、消費者物価指数の伸び率 2% の設定を決定し、13年度予算で 100兆円予算の財政支出となりました。

その後、成長戦略第一段（医療と女性活用）と
成長戦略第二段（企業と農業の競争力強化）

を発表し、株価は 1万5千円 に急騰し、成長第三段として未だ発表されておりませんが、「民間投資を喚起する成長戦略」が近く発表されるようです。

以上のような流れの中で、安倍政権発足後の「黒田日銀総裁」の第一の矢は順調にスタートし、円安が進行、同時に大幅な株高となり、企業に明るさがみえはじめました。

滝野川六七会

代表 藤 島 勝 利

追伸

その後の金融政策、財政政策そして成長戦略の「アベノミクス」は、信じて良いのでしょうか？ 数値で表わせる株価は「あれよ、あれよ」という間に急上昇したと思ったら、5月23日に急降下しています。 その後も停滞しています。 財政政策にしても本当に給料は上がるのでしょうか、不安でなりません。